

一般社団法人 山形県言語聴覚士会 会報

第 45 号 (2017 年 7 月)

会長 挨拶

第 45 号会報に寄せて

一般社団法人 山形県言語聴覚士会
会長 田口 充

6月3日に行われた一般社団法人山形県言語聴覚士会の総会を無事に終えることができました。一般社団法人化をきっかけに新たな取り組みを行っていきたいと思っております。詳しい事は平成29年度の総会資料の事業計画を見ていただきたいと思います。いくつか改めてご報告したいと思います。今年度からの取り組みの一つに一般社団法人山形県言語聴覚士会の新運營業務の見直しと担当局・部門の運営マニュアルの作成を挙げております。これは次世代の言語聴覚士に役割をスムーズに移行するためのもので、今の業務を改めて整理し、マニュアル化を行っていきたいと考えています。また山形県内は大きく4つの地区に分かれています。その地区ごとでの活動を推進するために、ブロック長と予算をつけました。地区ごとでの言語聴覚士の質の向上と地域連携がますます活発になってくれたらと思います。その他、地域ケア会議・介護予防事業をはじめ、他団体や行政・日本言語聴覚士協会と連携して行うさまざまな取り組みがありますが、会員の皆様にはどの事業にも積極的に参加するようにお願い致します。話は変わりますが人工知能の技術が発達すると多くの職業が機械化され、人の働く場所を奪っていくとのことです。そのような未来でも生き残る職業の一つにリハビリテーション専門職があげられています。その理由は他者との協調や、他者の理解や説得、サービス志向性が求められる職業は人工知能での代替が難しい傾向があるからだそうです。皆様もご経験されていることかと思いますが、病気や障害を持った場合、病院や在宅生活などライフステージによって一人ひとりの心の在り方が大きく異なります。言語聴覚士はコミュニケーションを通じて人のことを支えていく専門家であることを心掛けながら障害を持つ方々へ支援していける職業です。素晴らしい職業であることを改めて認識していただきたいと思います。

役員会 議事録

『H29 年度第 1 回』 日 時：平成 29 年 4 月日 9：30～11：30 山形大学医学部附属病院

参加者：田口、荒井、石川、伊藤、斎藤、横尾、千葉

- 内 容：①各部門からの報告
②地域包括ケアについて
③総会について
④役員選挙について
⑤その他

『H29 年度第 2 回』 日 時：平成 29 年 5 月 7 日 15：00～17：00 山形大学医学部附属病院

参加者：田口、荒井、石川、横尾、千葉、伊藤、大友

- 内 容：①各部門からの報告
②地域包括ケアについて
③総会について
④役員選挙について
⑤その他

『H29 年度第 3 回』 日 時：平成 29 年 6 月 3 日 16：00～17：00 山形市保健センター

参加者：田口、大友、荒井、石川、斎藤、千葉、石塚、我妻、渡邊、中嶋

- 内 容：①各部門からの報告
②総会について
③研修会について
④平成 29 年度第 1 回研修会について
⑤その他

平成 29 年度 一般社団法人 山形県言語聴覚士会 総会

平成 29 年 6 月 3 日（土）に山形市保健センター大会議室において、平成 29 年度山形県言語聴覚士会定期総会が開催されました。出席者は 50 名でありました。今年度は役員改選の年でありまして、沼沢明日美氏、我妻氏、石塚氏、渡邊裕之氏、中嶋友紀氏が新役員として承認されました。

今年度は、一般社団法人化 2 年目を迎えるにあたり新しい組織図、システムの構築を進める旨の宣言が会長田口よりありました。また、地域包括支援システムにおいては県内すべての市町村において地域ケア会議が開催されること及び、通いの場の構築に向けた推進事業が始まる旨の発表がありました。どちらも職能団体としての資質向上に寄与するものであり、一層身の引き締まる思いとなりました。

出席者数が 50 名ということもあり、空席が目立つ会となりました。会の発展には会員ひとり一人の高い意識が必要であります。来年度の総会では多数の会員が出席され活発な討議がなされることを期待いたします。



山形県地域包括ケアシステム構築推進事業

通いの場における専門職資質向上研修会

平成 29 年 6 月 3 日の総会後に山形市保健センター3 階大会議室にて「通いの場における専門職資質向上研修会」を開催いたしました。講師に一般社団法人グッドネイバーズカンパニーの清水愛子氏と藤川かん奈氏をお招きし、「地域活動における医療専門職の新たなカタチ～くちビルディング選手権の実践を通して～」と題して講演していただきました。参加者は県士会会員 62 名、準会員 1 名 歯科衛生士 6 名等 77 名の方々にご参加いただきました。

前半は、楽しく、参加型で、意識せずとも食べる機能が鍛えられる「ロビルディング選手権」の実践により、講師の先生方が地域の高齢者の行動変容を促した経験をもとに、地域の高齢者との“つながりづくり”や“自然な暮らしをみる”ために必要なことについて、お話しいただきました。後半では、「我々がどうやったら地域の高齢者と実際につながっていけるか」を参加者同士で議論しました。ケア会議での助言や通いの場の構築という観点から有意義な犬種会となりました。ご参加いただいた方は本当にお疲れ様でした。



新人紹介

今回の新人紹介は、今年度から山形済生病院に入職された3名の方です。
会員の皆様、これからどうぞよろしく願いいたします。

【中川瑞穂さん：写真左】

私が言語聴覚士を知ったきっかけは「新しいリハビリの先生が来たんだけどそれが足とか手じゃなくて口なの」という老人福祉施設で働く母親の一言でした。当時の私は気に留めることも無く聞き流していたのですが、叔母の知り合いも言語聴覚士をしているとのことで母親と叔母の会話を聞いているうちに興味を持ち始めました。

実際に言語聴覚士になってからは、患者様のお話が楽しいときもあります。しかし、混乱しており暴れてしまう患者様との訓練が怖くなってしまったり、急性期で状態が安定していない患者様に対しては「今日は大丈夫かな？」と朝が不安になってしまうこともあります。それでも、毎日先輩に教えてもらいながら、自分の知識不足に愕然としながらも患者様からの笑顔にやりがいを感じ、充実した毎日を送らせてもらっています。

特に当院は回復期が立ち上げになったことで、急性期から回復期までを通して見ることができ病院となり、患者様が別人のように変わっていく様子を間近で見ることができ毎日たくさんのお話を学ばせていただいております。まだまだ知識不足で、わからないことがわからない様な状況の私ですが、今の目標は患者様から「楽しいリハビリでした」と言ってもらえるようになることと、先輩方から数か月前の私と比較して「時間は掛かるけど成長したね」と言ってもらえるようになることです。心が折れそうになることもたくさんありますが、一歩ずつ着実にステップアップしていけるように頑張っていきたいと思っております。

【横川大典さん：写真真中】

4月に入職して早2か月半が経ちました。まだまだ日々の業務で手一杯ですが、充実した毎日を過ごしています。私は言語聴覚士になる前は、製薬メーカーで12年間MRとして勤務しておりました。MRとして働いていく中で、直接患者様にお会いして仕事ができる現場に興味を持つようになりました。丁度脳血管疾患や、誤嚥性肺炎に関連のある薬剤を扱っていたこともあり、その知識を生かせる言語聴覚士を選びました。

実際に入職して感じた事はとてもやりがいがあり、責任のある仕事だと感じました。自分のやったことがダイレクトに返ってくるという点に関しては非常に重い責任があると感じています。患者様が良くなり、喜んで下さった時の喜びは前職ではなかなか得られなかったものです。

今は目の前のことで手一杯の毎日です。今後県士会の活動や勉強会で自らを高め、患者様に寄り添い必要とされるような言語聴覚士を目指して精進して参ります。私の学生時代に恩師が仰っていた言葉があります。「STたるもの幸せであれ」これは、治療者である人が幸せでない患者様を元気に出来ないということです。自分自身が幸せになり、患者様により良い治療が提供できるよう頑張ってお参ります。県士会の皆様、これからどうぞ宜しく願いいたします。

【佐藤陽香理さん：写真右】

私が言語聴覚士を知ったきっかけは、母親の影響です。母は歯科衛生士をしており舌トレーニングや嚥下についての話を聞いていました。その話の中で「言語聴覚士」という専門職種があることを知り、興味を持ち目指そうと思いました。

4月から言語聴覚士として働くようになり、想像以上に楽しく充実しています。先輩方の患者様に対する接し方や、訓練場面から多くのことを学ばせていただいております。入職し始めの頃、経鼻経管栄養だった患者様が1食経口摂取可能になりその後、3食そして経鼻経管抜去と改善していきました。表情も明るく自発話も増加し、改めて口から食べることの大切さを実感しました。

患者様と接する際には、知識や技術はもちろんのこと、小さな反応や変化にも気づける観察力・想像力、患者様に適切に伝えるための表現力を大切にし、日々成長していけるように頑張っています。



会計より

平成28年度の年会費が未納の方がいます。早急にお支払いいただきますようお願い申し上げます。また今年度より会費が7000円となります。お間違えのないようお願いいたします。

【平成29年度】

入会金：1000円（新規会員のみ）

会 員：7000 円

準会員：3000円

[振込口座] 振込支店名：山形銀行 文園（フミゾノ）支店

預金種目：普通預金 店番号：575 口座番号：213292

事務局より

☆新年度のS T士会名簿郵送を希望される方は、事務局までメールもしくはFAXでご請求下さい。
（所属とお名前をお願いします。各施設に1部の発送となります。）

☆県士会からの郵便物に関して、原則職場に送付させて頂いております。一人職場のかたにかぎり、ご自宅へ郵送希望をお受けしています。ご了承ください。

☆退会・変更届について

当会の退会を希望される方、職場や郵便物送付先や姓の変更等を申し出る方は、届出を事務局に郵送またはFAXにてご送付ください。

「入会届」「退会届」「変更届」は当会HPからダウンロード可能です。もしくは事務局にご連絡頂ければ、郵送にてお渡ししています。

☆当県士会は日本言語聴覚士協会の下部組織となっている為、できるだけ多くの会員の皆様に協会への入会をお願いしております。

問い合わせ先

一般社団法人 山形県言語聴覚士会 事務局

〒990-2313

山形市松原 800-5

合同会社ヴォーチェ まなびのへやバンビーナ松原

TEL：023-674-6015 / FAX：023-674-6106

E-mail：gengoshikai@yahoo.co.jp